

授業科目	障がい児保育演習				単位	1		
履 修	選択	関連資格	保育士		ナンバリング	CH31316J		
開講年次	2	開講時期	前期	該当DP	DP2-1 DP4-1 DP5-3			
担当教員	命婦 恭子							
授業概要	保育現場において、発達障害やその傾向を持った子どもたちへの適切な支援を行うことは重要な課題である。そのため、発達障害についての専門的な知識を学び、その特徴を理解した上で子どもたちへの支援方法を計画するための授業を展開する。							
学生が達成すべき行動目標	<ul style="list-style-type: none"> ・発達障害や軽度知的障害をはじめとする特別の支援を必要とする幼児の心身の発達、心理的特性及び学習の過程を理解している。 ・発達障害や軽度知的障害をはじめとする特別の支援を必要とする幼児に対する支援の方法について例示することができる。 ・障がいの特徴に合わせた支援方法について記述することができる。 ・保育現場でみられる発達障害児の問題や課題に対する対応方法を計画することができる。 ・発達障害児への適切な対応方法を実践することができる。 ・関係機関や家庭と連携しながら支援体制を構築することの必要性を理解している。 ・発症率の高い発達障害について、その特徴を理解し説明することができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	30	0	70	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			15		20		35	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)			10		20		30	
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)			5		30		35	
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
<ul style="list-style-type: none"> ・発達障害や軽度知的障害をはじめとする特別の支援を必要とする幼児の心身の発達、心理的特性及び学習の過程を理解している。 ・発達障害や軽度知的障害をはじめとする特別の支援を必要とする幼児に対する支援の方法について例示することができる。 ・障がいの特徴に合わせた支援方法について記述することができる。 				<ul style="list-style-type: none"> ・発達障害や軽度知的障害をはじめとする特別の支援を必要とする幼児の心身の発達、心理的特性及び学習の過程を理解している。 ・発達障害や軽度知的障害をはじめとする特別の支援を必要とする幼児に対する支援の方法について例示することができる。 ・保育現場でみられる発達障害児の問題や課題に対する対応方法を計画することができる。 				

<ul style="list-style-type: none"> ・保育現場でみられる発達障害児の問題や課題に対する対応方法を計画することができる。 ・発達障害児への適切な対応方法を実践することができる。 ・関係機関や家庭と連携しながら支援体制を構築することの必要性を理解している。 ・発症率の高い発達障害について、その特徴を理解し説明することができる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・発達障害児への適切な対応方法を実践することができる。 ・関係機関や家庭と連携しながら支援体制を構築することの必要性を理解している。 		
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	発達障害やその傾向にある子どもたちへの保育の現状	講義	復習:授業内容を教科書などで振り返る	15
2	知的能力障害、自閉症スペクトラム、ADHD の診断と知能検査	講義と演習	復習:授業内容を教科書などで振り返る	15
3	知的能力障害の特徴と保育の実際	講義と演習	復習:授業内容を教科書などで振り返る	15
4	自閉症スペクトラム児の特徴と保育の実際	講義と演習	復習:授業内容を教科書などで振り返る	15
5	ADHD 児の特徴と保育の実際	講義と演習	復習:授業内容を教科書などで振り返る	15
6	応用行動分析を用いた支援①ペアトレーニングの考え方と強化	講義と演習	復習:授業内容を教科書などで振り返る	15
7	応用行動分析を用いた支援②望ましい行動を増やし望ましくない行動を減らす	講義と演習	復習:授業内容を教科書などで振り返る	15
8	他職種との連携と多職種協働	講義と演習	復習:授業内容を教科書などで振り返る	15
9	専門機関との連携	講義と演習	復習:授業内容を教科書などで振り返る	15
10	ケースカンファレンスの意義と方法	講義と演習	復習:授業内容を教科書などで振り返る	15
11	保護者との連携と就学支援	講義と演習	復習:授業内容を教科書などで振り返る	15
12	発達障害児への保育実践①教材研究と指導案作成	講義と演習	復習:授業内容を教科書などで振り返る	15
13	発達障害児への保育実践②模擬保育の実施	演習	復習:授業内容を教科書などで振り返る	15
14	発達障害児への保育実践③模擬保育とふりかえり	演習	復習:授業内容を教科書などで振り返る	15
15	授業のまとめとふりかえり	講義と演習	予習:授業内容を教科書などで振り返る	60
16				
17				
18				

19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	「特別支援教育論(障がい児保育含む)」で特別な支援が必要な子どもたちへの合理的配慮のなされた教育と保育について学んでいることが望ましい。			
テキスト	※1年生の「特別支援教育論(障がい児保育含む)」で使用した教科書を準備して受講してください。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	ケース別発達障害のある子へのサポート事例集 幼稚園・保育園編(上野一彦、ナツメ社) こんなときどうする？発達障害のある子への支援幼稚園・保育園(内山登紀夫、ミネルヴァ書房) 発達障害とその周辺の問題(齊藤万比古、中山書店) 跳びはねる思考(東田直樹、イースト・プレス) 幼稚園・保育所の先生のための障害児保育テキスト新訂版(岩井淳二・水野薫・酒井幸子、教育出版) 障害のある子どもの保育実践(水田和江・増田貴人、学文社) ココロとカラダほぐしあそび(二宮信一、学研)			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	日頃から、障がいのある子どもたちや大人の人たちとふれあう機会をもてるように心がけておいてください。			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	レポート(30%)、提出物(70%)			

